

主な意見とその対応

第2回 草津市総合計画審議会

主な意見	対応
<p>(1) 第4次草津市総合計画の検証について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 実績として挙げている取り組みは、当初から計画の中で示されていたものなのか、それとも、計画の趣旨を活かして実施したものなのか、整理して評価すべきではないだろうか。 ● 計画の検証では、計画に書かれている内容をどのように解釈して、実際にどのような取り組みを行ったのか再整理が必要ではないだろうか。 ● 第4次計画の検証と同時に、計画外で民間の活動等で、実際に草津市やその周辺で直面している諸課題についてどのように認識し、第5次計画へとつなげていく必要がある。 ● ハード面の評価はわかりやすいが、強化を謳っていた、ソフト面での評価がわかりづらい。 ● パートナーシップなどが非常に強調されていたのを踏まえ、目標達成値ではなく、どれだけ効果が上がったのかを示すアウトカム指標をもう少し出来る範囲で行ったらどうだろうか。 ● 第5次計画では、アウトカム指標について、第4次の教訓を活かし、十分な議論を行う必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 具体的に計画で挙げられている事業とそうでないものがあるが、計画の基本課題の現状と課題、基本方針から実績として該当すると判断できる取り組みを対象に評価している。 ● 計画は、当初からアウトカム指標が組み込まれていたわけではなく、途中から必要性を認識し、そのような取り組みを行うようになったのが現状である。現段階で、出来る限り、アウトカム指標の観点から検証を試みたい。

主な意見	対応
<p>(2) 草津市総合計画にかかる市民意識調査の結果について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 草津市の農業人口は人口比率が非常に少ないため、重要度などは当然ポイントが低くなる。数が少なくても重要である点を取り上げてもらいたい。 ● 旧草津川廃川敷地の今後の活用については、多くの土地が県有地であることを踏まえ、審議会にオブザーバーとして県の担当部局なりが入って頂く機会を設けていただきたい。 ● 市民意識調査をしっかりと受け止め、そのなかでも、重点化を図る必要がある。 ● 大型商業施設の進出については、草津市の将来にとって重要なものであり、第5次に向けてどういうまちに向いていくのかということと密接に関わることである。 ● 人権教育の満足度が高いにも関わらず、同様に評価されるべき、安心、安全は低くなっている。人権の課題は同和問題だけでなく、その時代、時代の課題があるかと思われる。人権について、従来のものを踏まえつつ、第5次の中でどのように引き継いでいくのか重要な課題である。 ● 第4次の検証やアンケート結果をみますと、一般市民の方には、なかなか第4次計画の「パートナーシップで楽しく」と言ったことがみえていない、また、草津市がどういう市なのか見えていないという状況だと思われる。このあたりをわかりやすくするのが第5次計画の目的ではないだろうか。また、その手法としては、地域経営を意識し、人づくりの所に一番効果のある事業を考えるべきではないだろうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 国、県との整合は重要であり、県とこの問題について議論する場は作って行きたいと思いますが、市民なり市としてどのようにしていくのかというのは、打ち出していきたいと考えている。

主な意見	対応
<ul style="list-style-type: none"> ● 満足度指標と重点分野との関係は、P. 31、P. 33 については右下がりに各施策が挙り、不満、満足度の低いものについては今後さらに力を入れてやっていただきたいと思う。 P. 32 については、満足度にあまり関係なく、重要なものと比較的自己責務のものがある。このあたりをもう少し検討していただきたい。 ● P. 34 にはこの2つの指標間の関係を示しているが、必ずしも対応しているわけではないので、このあたりの精査をお願いしたい。 ● 満足度指標と重点分野を示した図は、重要な役割を果たせる可能性があると思われるので、きちんとしたものにまとめていただきたい。 ● アンケートには「無回答」「どちらでもいい」の回答が多い。これらを分析の視野に入れていただきたい。 ● 地域活動の参加意向について「わからない」、要するにあまり参加する気持ちがないと読んでもいいかもしれないが、多くの方がパートナーシップのなかで重要と思われる団体など、これに参加しようという気持ちが非常に低い。草津市をどのような市にしたいのか。これも考えながらここにはもう少し重点を置いて、ソフト面に関しても関心をもてるようにといったようなことも必要だろう。 ● 歴史と文化をどう活かしていくかという視点で考えることも必要 ● アンケートは、半分以上が 55 歳以上の方のデータである。20 歳代の方はどう思うのか、40 歳代はどう思うのか、高い年齢の方はどう思うのかで結果は違うのではないだろうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ● また地域性も踏まえながら、もう少し詳しくみていく予定である。